



謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。
 去年は新天皇陛下が即位され、今年には昭和39年以来55年振りに日本で夏季オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。混沌とした時代に一筋の希望が見えます。さて私たちがいる歯科界に目を転じてみるとIT化の波が押し寄せてくる年と私自身は感じております。一般業種から少し遅れてくるのが歯科界です。令和2年はIT元年と捉えてしっかり対応していきます。例年とおり令和2年1月6日に社員とともに地元の手稲神社へ参拝に伺いました。またご鎮座120年の手稲神社さんへ感謝の気持ちを込めご寄付もさせて頂きました。
 【菘輪 雅宏】



吉田学園 歯科衛生学科講義

例年ですが吉田学園歯科医療専門学校歯科衛生学科1年生への歯科補綴学の講義を昨年11月と12月におこなって参りました。専門的な講義だとつまらないし、碎けすぎてもだらけるし、考えながらの講義は大変難しいと毎年感じております。

しかし未来ある学生さんなので誠心誠意講義をして参りました。大きく羽ばたいてほしいです。
 【菘輪 雅宏】



北海道歯科技術専門学校 校友会

11月30日に行われた校友会 学術講演会に参加させて頂きました。講演会の内容はIOS(インターオーラルスキャナー)の普及によって、これからの歯科技工士の働き方がどのように変わっていくのか講師の政氏勲先生が講義して下さいました。この話を聞いて、デジタル化によってこれからどのような技術、知識が必要になってくるのか考えるようになり、様々な分野の勉強が必要だと感じられる良い機会でした。
 【下吉 龍】



本年も社員一同、ご満足頂ける歯科補綴装置を提供出来るよう心がける所存でございます。ご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

